



／ 中小運送会社の取組実例から学ぶ ／

問題 2024年 対策 & 遠隔 点呼 セミナー

2024年問題解決に向けた勤怠管理のポイントをご紹介します。

2024年問題への対応方法が注目される中、厳格化する監査・巡視に耐えられるか？

訴訟リスクへの対応は大丈夫か？荷主から言われるままの今までの運行で問題ないか？

これらの疑問に答えるべく、対策に成功した運送会社の事例を元に、ポイントを分かりやすく解説します。

また、2024年問題対策をはじめ、「1ヶ月の拘束時間は293時間まで」といったドライバーの改善基準告示の遵守に特化した勤怠管理ツール「TUMIX コンプラ」についても、その独自性や利便性にフォーカスしつつ、デモを交えてご紹介いたします。

後半東海電子パートでは遠隔点呼制度についてのお話をさせていただきます。

貨物・旅客を問わず「緑ナンバー」事業者であれば実施可能であり、国土交通省はコロナ禍のその後、人口減少時代を見据え、運輸事業者の労働生産性向上や、運行管理の一元化（実態として、将来の営業所、路線等の統廃合）を急務と捉え制度が施行されておりますので、その制度に対応した新システム「e点呼 PRO」をご紹介します。

13:30-14:00

TUMIX
Part

- ・「2024年問題」と「やるべき事」とは？
- ・運送業への意識調査から学ぶ成功と失敗の分岐点とは？
- ・取り組み事例のご紹介
- ・運送業専用の勤怠管理ツール「TUMIX コンプラ」のご紹介

株式会社 TUMIX 小久保 輝夫



14:00-14:30

TOKAI DENSHI
Part

- ・クラウド型点呼システムとは？
- ・運行管理総合システム「運輸安全 PRO」のご紹介
- ・e点呼 PRO の持つ新機能とは？
- ・e点呼 PRO による遠隔点呼対応は？

東海電子株式会社 鈴木 善郎



2 / 24
13:30-14:30

▷ 開催方法

ZOOMによるオンライン形式 (30分前よりご参加頂けるよう調整いたします)

▷ 申込方法

下記URLまたはQRコードより登録をお願いいたします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_LA8szAtaS-GOChOYvKOW-Q

